

2009年1月吉日

各位

プルサーマル公開討論会を実現させる宮城の会

「プルサーマル公開討論会を実現させる宮城の会」への参加と、要望書への賛同署名をお願いします

拝啓

新春の候、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、いよいよ東北電力が女川原発3号機へのプルサーマル導入に向けて動き始めました。いろいろと問題のあるプルサーマルに対応するためには、最低限すべての情報が市民に公開されることと、賛成・反対の立場から徹底的な議論が交わされること、そして、その議論の場に市民が参加できることが必要であると私たちは考えています。

ところが11月5日東北電力が宮城県や石巻市、女川町の地元自治体に事前協議を申し入れて以降、東北電力は物量にものをいわせた宣伝の中で、必要性・安全性に関して自分に都合の良い様に情報を出しております。また宮城県は、村井嘉浩知事が「資源を有効活用するという点でプルサーマル計画は理解できる」と発言するなど了解を前提とした態度をとっており、県原子力安全対策室も他県では設置されている独自の検討機関設置に否定的な姿勢を示しています。

そこで私たちは「プルサーマル公開討論会を実現させる宮城の会」を結成し、11月27日に宮城県に対して、「公開討論会」の開催と賛成・反対双方の立場の有識者が参加する「プルサーマル検討会議」を設置するよう申し入れました。

しかし、宮城県当局は相変わらず頑なな態度を取り続けています。この県民の方を向いていない行政を改めさせるためには、多くの県民の声を集め、示すことによって県当局を動かす事が必要だと考え、署名活動も始めることにいたしました。

そこでみなさまにお願いがあります。

個人もしくは団体として、この「プルサーマル公開討論会を実現させる宮城の会」の会員になってください。この会の目的は、先にもあげたように、賛成・反対の双方の意見を聞くことができる公開討論会の実現と、有識者会議（検討会議）の設置であり、プルサーマルに賛成の人でも、反対の人でも、またよくわからないという人でも、参加することができます。会費は個人一口1000円、団体一口3000円とさせていただきます。市民が手弁当で行っている運動ですのでご協力をお願いいたします。

また、署名用紙を同封いたしますので、まわりの方や、同じ団体の方など一人でも多くの賛同署名を集めて下さるよう、よろしくごお願いいたします。この署名を持って、再度県に申し入れる予定であります。

最近では、女川原発でのルールを無視した火災や労災がたて続けに起きており、東北電力の管理能力にも疑問の声が上がっています。その点も含め、市民に判断させず拙速にプルサーマルを導入しようとする東北電力、および県当局の姿勢を正すためにも、是非ご協力をお願いいたします。

敬具

プルサーマル公開討論会を実現させる宮城の会

(構成団体 2009年1月15日現在)

みやぎ脱原発・風の会

三陸・宮城の海を放射能から守る仙台の会 (わかめの会)

NPO 地球とともに

生活協同組合あいコープみやぎ

株式会社 青木商店

(株)九州産直クラブ

子どもと海と空の会

他1団体、個人37人

代表 篠原弘典

連絡先 仙台市泉区虹ヶ丘3丁目5-13

Tel&Fax 022-373-7000

メール hag07314@nifty.ne.jp (館脇)

参加申込書

プルサーマル公開討論会を実現させる宮城の会に参加します

フリガナ

氏名(団体名)

氏名(団体名)の公表は 可 ・ 不可

連絡先住所 〒

電話番号

FAX

e-mail

会費

口

円

プルサーマルなどについて一言おねがいます

ご参加いただける方は会費の納入をお願いします。

今後の会の運営の資金とさせていただきます。何口でも結構ですのでお願い致します。

団体 一口 3000 円 個人 一口 1000 円

会への手渡しの場合は、下記の領収書をお渡しいたします

お振込み(郵便振替)の場合は、下記までお願いします

口座番号 02260-1-55408

加入者名 プルサーマル公開討論会を実現させる宮城の会

※会にご参加いただいた方には、会議や申し入れ行動、会が主催する各種企画などをご案内しますので、ぜひご参加ください。

領収書

様

年 月 日

下記の金額を正に領収しました

金

円

但し、「プルサーマル公開討論会を実現させる宮城の会」の会費として

プルサーマル公開討論会を実現させる宮城の会

代表 篠原 弘典